



2025年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年12月13日

上場会社名 株式会社オーエムツーネットワーク

上場取引所 東

コード番号 7614

URL <https://www.om2.co.jp>

代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）児玉 光二

問合せ先責任者 （役職名）常務取締役管理部長 （氏名）森田 竜太郎 TEL 03 (5405) 9541

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無： 無

決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年1月期第3四半期の連結業績（2024年2月1日～2024年10月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年1月期第3四半期	23,831	1.3	1,002	△22.0	1,166	△11.0	760	△17.2
2024年1月期第3四半期	23,532	2.2	1,284	43.8	1,311	41.9	919	51.7

（注）包括利益 2025年1月期第3四半期 770百万円（△10.1%） 2024年1月期第3四半期 857百万円（41.3%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年1月期第3四半期	113.34	-
2024年1月期第3四半期	136.61	-

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年1月期第3四半期	21,323	16,948	79.5	2,534.59
2024年1月期	20,155	16,440	81.6	2,442.82

（参考）自己資本 2025年1月期第3四半期 16,948百万円 2024年1月期 16,440百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年1月期	-	0.00	-	30.00	30.00
2025年1月期	-	0.00	-		
2025年1月期（予想）				30.00	30.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2025年1月期の連結業績予想（2024年2月1日～2025年1月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,300	0.6	1,520	△19.0	1,570	△18.6	940	△29.6	139.67

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 有

新規 1社 (社名)オオタ総合食品株式会社、除外 1社 (社名)ー

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年1月期3Q	7,335,634株	2024年1月期	7,335,634株
② 期末自己株式数	2025年1月期3Q	648,929株	2024年1月期	605,419株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年1月期3Q	6,714,032株	2024年1月期3Q	6,730,215株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後様々な要因によって、予想数値と異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における国内経済は、雇用・所得環境の改善、企業収益を背景とした堅調な設備投資もあり、景気が緩やかに回復しています。しかしながら、物価の上昇や金融資本市場の変動、欧米における高い金利水準の継続や中国における不動産市場の停滞など、先行き不透明な状況が依然として続いております。

当社グループ中核事業の属する食品小売業界におきましては、取り扱う商品が国民の毎日の生活にとって欠かせない必需品であるものの、依然として続く労働力不足や人件費の上昇、原料相場の高騰、物流費の増加等により、厳しい状況が続いております。

このような中で当社グループは、売上増大のための販売促進活動に全社一丸となって取り組むとともに、お客様満足度の向上や安心・安全な商品を提供できる体制強化、品質管理の徹底などの諸施策の実施に努めてまいりました。食肉等の小売業においては、不採算店閉鎖を実施するとともに、新規ディベロッパーとの取組みを含めた出店や改装店の立ち上げの他、新業態店舗モデルの開発及び推進を図っております。また新商品の開発も進め、魅力ある商品や売り場の構築等を実施してまいりました。

外食業にあつては、インバウンドや大型のパーティー需要も寄与しているものの、原材料費やエネルギー価格の上昇を受け、メニュー改定を実施するなどの施策を行っており、今後も当事業を取り巻く環境は、厳しい状態が続くものと想定しています。今後もお客様に安全に安心してご利用いただけるよう日々の店舗運営維持に努めてまいります。

以上により、当第3四半期連結累計期間の売上高は238億31百万円（前年同期比1.3%増）、営業利益は10億2百万円（同22.0%減）、経常利益は11億66百万円（同11.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億60百万円（同17.2%減）となりました。

営業の概況をセグメント別に記述すると以下の通りであります。

「食肉等の小売業」

当第3四半期連結累計期間の開店は5店、閉店は8店であり、当第3四半期連結会計期間より連結の範囲に含めるオオタ総合食品(株)の6店を加えた結果、当第3四半期連結会計期間末の店舗数は146店になりました。内訳は食肉小売店137店（前期末比5店増加）、惣菜小売店9店（同2店減少）であります。当セグメントを取り巻く環境は上述の通りで、売上高は174億8百万円（前年同期比0.9%減）、原料相場の高騰等の影響を受け営業利益は8億95百万円（同17.2%減）となりました。尚、本事業を管轄する子会社2社の当第3四半期連結累計期間は以下となっております。また、オオタ総合食品(株)は、当第3四半期連結会計期間において貸借対照表のみを連結し、損益計算書の業績は含まれておりません。

(株)オーエムツーミート 2024年2月1日～2024年10月31日

(株)マルチョウ神戸屋 2023年11月1日～2024年7月31日

「外食業」

当第3四半期連結累計期間の開店は1店であり、当第3四半期連結会計期間末の店舗数は40店になりました。当セグメントを取り巻く環境は、上述の通り、インバウンドや大型のパーティー需要も寄与し、売上高は64億22百万円（前年同期比7.7%増）となったものの、原料相場やエネルギー価格、人件費の上昇等の影響を受け営業利益は3億71百万円（同12.9%減）となりました。尚、本事業を管轄する子会社2社の当第3四半期連結累計期間は以下となっております。

(株)オーエムツーダイニング(ステーキレストラン事業) 2023年12月1日～2024年8月31日

(株)焼肉の牛太(焼肉・しゃぶしゃぶ事業) 2024年1月1日～2024年9月30日

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の主要勘定の金額及び前連結会計年度末比は以下の通りであります。

流動資産	140億30百万円（前期末比△4.2%）
固定資産	72億93百万円（同+32.4%）
総資産	213億23百万円（同+5.8%）
流動負債	38億84百万円（同+18.7%）
固定負債	4億90百万円（同+10.8%）
純資産	169億48百万円（同+3.1%）
負債・純資産合計	213億23百万円（同+5.8%）

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年1月期の連結業績予想につきましては、2024年3月14日に公表いたしました内容に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,969,936	10,316,972
受取手形及び売掛金	410,773	445,658
有価証券	—	1,000,000
テナント未収入金	1,400,417	1,331,056
商品及び製品	542,907	529,062
原材料及び貯蔵品	41,420	47,324
未収入金	164,640	194,168
その他	118,039	169,223
貸倒引当金	△1,727	△2,965
流動資産合計	14,646,409	14,030,501
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,929,536	4,301,265
減価償却累計額	△2,485,905	△2,620,855
建物及び構築物(純額)	1,443,630	1,680,410
機械装置及び運搬具	494,582	594,770
減価償却累計額	△367,088	△447,857
機械装置及び運搬具(純額)	127,493	146,912
土地	686,650	705,342
その他	2,133,077	2,304,652
減価償却累計額	△1,808,923	△1,943,139
その他(純額)	324,154	361,512
減損損失累計額	△940,598	△878,618
有形固定資産合計	1,641,330	2,015,558
無形固定資産		
のれん	253,009	440,933
その他	76,435	84,484
無形固定資産合計	329,445	525,418
投資その他の資産		
投資有価証券	2,183,383	2,313,062
長期貸付金	920	955
繰延税金資産	172,351	204,160
退職給付に係る資産	200,973	205,985
敷金及び保証金	929,376	943,300
その他	51,546	1,084,676
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	3,538,545	4,752,135
固定資産合計	5,509,321	7,293,113
資産合計	20,155,731	21,323,614

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年10月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,738,112	1,913,982
1年内返済予定の長期借入金	52,006	713,174
未払金	378,860	388,816
未払法人税等	394,403	90,271
賞与引当金	86,010	184,447
その他	622,969	594,271
流動負債合計	3,272,362	3,884,963
固定負債		
長期借入金	2,552	—
役員退職慰労引当金	37,649	38,752
退職給付に係る負債	61,181	59,909
資産除去債務	288,617	287,695
その他	52,640	104,246
固定負債合計	442,641	490,603
負債合計	3,715,004	4,375,566
純資産の部		
株主資本		
資本金	466,700	466,700
資本剰余金	1,391,999	1,391,999
利益剰余金	15,117,995	15,678,795
自己株式	△597,619	△660,338
株主資本合計	16,379,075	16,877,156
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	63,105	36,840
退職給付に係る調整累計額	△1,453	34,051
その他の包括利益累計額合計	61,652	70,891
純資産合計	16,440,727	16,948,047
負債純資産合計	20,155,731	21,323,614

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年10月31日)
売上高	23,532,492	23,831,658
売上原価	14,232,922	14,635,924
売上総利益	9,299,570	9,195,734
販売費及び一般管理費	8,015,412	8,193,468
営業利益	1,284,157	1,002,265
営業外収益		
受取利息	10,775	12,685
受取配当金	581	952
持分法による投資利益	—	115,188
家賃収入	3,668	331
協賛金収入	24,486	25,078
受取手数料	722	688
その他	8,790	12,104
営業外収益合計	49,024	167,028
営業外費用		
支払利息	271	130
持分法による投資損失	21,255	—
その他	651	2,274
営業外費用合計	22,178	2,405
経常利益	1,311,003	1,166,888
特別利益		
有形固定資産売却益	209	4,585
投資有価証券売却益	118,219	—
補助金収入	459	—
特別利益合計	118,887	4,585
特別損失		
有形固定資産売却損	155	767
有形固定資産除却損	2,724	1,546
減損損失	21,917	3,951
店舗閉鎖損失	1,201	831
特別損失合計	25,998	7,096
税金等調整前四半期純利益	1,403,893	1,164,377
法人税、住民税及び事業税	484,179	374,540
法人税等調整額	272	28,895
法人税等合計	484,452	403,436
四半期純利益	919,440	760,940
親会社株主に帰属する四半期純利益	919,440	760,940

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年10月31日)
四半期純利益	919,440	760,940
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△80,469	325
退職給付に係る調整額	△1,943	△1,086
持分法適用会社に対する持分相当額	20,027	10,000
その他の包括利益合計	△62,385	9,239
四半期包括利益	857,055	770,180
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	857,055	770,180

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2023年2月1日 至2023年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	食肉等の小売業	外食業	合計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	17,566,052	5,966,439	23,532,492	—	23,532,492
外部顧客への売上高	17,566,052	5,966,439	23,532,492	—	23,532,492
セグメント間の内部売上高又は 振替高	39,378	37,470	76,848	△76,848	—
計	17,605,430	6,003,910	23,609,340	△76,848	23,532,492
セグメント利益	1,080,636	426,310	1,506,946	△222,789	1,284,157

(注) 1. セグメント利益の調整額△222,789千円は、セグメント間取引消去△35,328千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△187,461千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない人件費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「食肉等の小売業」及び「外食業」において、損益又はキャッシュ・フローが継続的にマイナスとなっている店舗及び閉鎖を決定した店舗の店舗設備の一部資産について、減損損失を認識しました。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において「食肉等の小売業」9,030千円、「外食業」12,887千円です。

II 当第3四半期連結累計期間(自2024年2月1日 至2024年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	食肉等の 小売業	外食業	合計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	17,408,693	6,422,964	23,831,658	—	23,831,658
外部顧客への売上高	17,408,693	6,422,964	23,831,658	—	23,831,658
セグメント間の内部売上高又は 振替高	103,192	41,014	144,206	△144,206	—
計	17,511,885	6,463,978	23,975,864	△144,206	23,831,658
セグメント利益	895,208	371,276	1,266,485	△264,220	1,002,265

(注) 1. セグメント利益の調整額△264,220千円は、セグメント間取引消去△95,326千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△168,894千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない人件費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「食肉等の小売業」において、損益又はキャッシュ・フローが継続的にマイナスとなっている店舗及び閉鎖を決定した店舗の店舗設備の一部資産について、減損損失を認識しました。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において「食肉等の小売業」3,951千円です。

(のれんの金額の重要な変動)

当第3四半期連結会計期間において、当社はオオタ総合食品㈱の株式を取得し、連結子会社としました。これに伴い、「食肉等の小売業」において、のれんが251,198千円増加しています。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年10月31日)
減価償却費	215,210千円	237,030千円
のれんの償却額	45,503	63,274

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(連結の範囲の重要な変更)

当第3四半期連結会計期間において、オオタ総合食品株式会社の株式を取得したことにより、同社を連結の範囲に含めております。